

様式第 1

特定施設設置（使用、変更）届出書

年 月 日

豊 中 市 長 様

届出者

住 所

氏 名

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名)

ダイオキシン類対策特別措置法第 1 2 条第 1 項（第 1 3 条第 1 項又は第 2 項、第 1 4 条第 1 項）の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

ふ り が な 工場又は事業場の名称	(電話番号)	※整理番号	
		※受理年月日	年 月 日
工場又は事業場の所在地	(郵便番号)	※施設番号	
		※審査結果	
特定施設の種類の		※備考 (受付印等)	
△特定施設の構造	大気基準適用施設にあっては別紙 1、水質基準対象施設にあっては別紙 4 のとおり。		
△特定施設の使用の方法	大気基準適用施設にあっては別紙 2、水質基準対象施設にあっては別紙 5 のとおり。		
△発生ガス又は汚水若しくは廃液の処理の方法	大気基準適用施設にあっては別紙 3、水質基準対象施設にあっては別紙 6 のとおり。		
添付書類 1. 特定施設及び排出ガスの処理等を行う施設の設置場所を明記した図面（工場又は事業場の平面図） 2. 変更概要説明書（変更届の場合に限る。）			

参 考 事 項

工場又は事業場の事業内容		届 け 出 す べ き 者 が 常時使用する従業員数	
工場又は事業場の規模		資 本 金	
当該届出についての担当部課名及び緊急時連絡先 (電話番号)			

- 備考 1. 特定施設の種類の欄には、大気基準適用施設にあってはダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第 1、水質基準対象施設にあっては同令別表第 2 に掲げる号番号、名称及び基数を記載すること。
2. △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
3. ※印の欄には、記載しないこと。
4. 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
5. 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A 4 とすること。

別紙 1

特定施設（大気基準適用施設）の構造

工場又は事業場における施設番号			
特定施設番号及び名称			
型 式			
施設 の 設置 場 所			
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
規 模	原料の処理能力 (t/h)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	炉の容量 (t)		
	焼却能力 (kg/h)		
	火床面積 (m ²)		
その他参考となるべき事項			
添付書類 特定施設の構造概要図（主要寸法を記入すること）			

備考 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

2 規模の欄には、令別表第1に掲げる施設に係る項目について記載すること。

別紙 2

特定施設（大気基準適用施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号			
使用状況	1日当たりの使用時間 及び月使用日数等	時 ～ 時 時間/回 回/日 日/月	時 ～ 時 時間/回 回/日 日/月
	季節変動		
原料及び燃料（ダイオキシン類の発生に影響のあるものに限る。）	種類		
	使用割合		
	原料又は燃料中の塩素分の成分割合（％）		
	1日の使用量		
排出ガス量（m ³ /h）	湿り	最大 通常	最大 通常
	乾き	最大 通常	最大 通常
排出ガス温度（℃）			
排出ガス中の酸素濃度（％）			
排出ガス中のダイオキシン類の濃度（ng-TEQ/m ³ ）		最大 通常	最大 通常
		最大 (O ₂ = %) 通常 (O ₂ = %)	最大 (O ₂ = %) 通常 (O ₂ = %)
その他参考となるべき事項			

<p>操業システムの概要 (作業工程)</p>	
-----------------------------	--

- 備考
1. 排出ガス量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態（以下「標準状態」という。）における量に、排出ガス中のダイオキシン類の濃度については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとす。
 2. ダイオキシン類の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
 3. ダイオキシン類の濃度は、廃ガス処理施設がある場合は、処理後の濃度とする。
 4. 「その他参考となるべき事項」の欄には、ダイオキシン類の排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出量の変動の状況を記載すること。

別紙3

発生ガスの処理の方法

発生ガス処理施設（発生ガスの処理等を行う施設）の工場又は事業場における施設の番号		
処理に係る特定施設の工場又は事業場における施設番号		
発生ガス処理施設（発生ガスの処理等を行う施設）の種類、名称及び型式		
発生ガスの処理の内容		
処理の系統		
施設の設置場所		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		
添付書類 処理施設の構造概要図（主要寸法を記入すること）		

排出口の実高さ H_o (m) 及び 頂上口径 D (m)	H_o D
排出口の番号	
測定口の有無及び口径	有（口径 mm） 無

備考 1. 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完了予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。